

旧白洲邸 武相荘
お能への誘いの会 第14回

清経



平清盛の下で栄華を極めた平氏、その孫として生まれ貴公子として育った清経ですが、平氏の世はあまりにも短く、やがて西海で自ら死を選ぶこととなります。能「清経」は、悲しき運命を辿った平清経と、京に一人残されたその妻が織りなすものがたりです。

本会では、8月末に「清経」舞台本番を控え、今まさに取組み中の能楽師のお二人、主人公を舞うシテ方の友枝雄人氏と、音で情景を作り出す小鼓方の成田達志氏を講師にお迎えし、能に描かれた古の世界に詳しい国文学者の青柳恵介氏の司会のもと、お話を交わし、理解を深めていきます。後半には友枝氏と成田氏による謡と小鼓のみによる実演もお聞きいただけます。さらに皆様には、清経と同日開催の能「黒塚」のお囃子をワークショップ形式で体験していただく予定です。

「清経について」友枝雄人

平家物語の中の中心的な人物は、清盛、後白河法皇、また源義仲などがおり、歴史的にも有名な人々が出てきますが、能では彼等をテーマとした演目は皆無です。むしろ歴史を動かす中心の外にいる存在に目を向けて作能するところに清経の作者世阿弥の秀逸さがあらわれています。

平家の公達の哀しき最後に世の無常を感じ取り、われわれにそれを訴えるこの演目は歴史を超えて現代の世相になにを伝えようとしているのでしょうか。皆さまと一緒に考えてみたいと思います。

なお、横笛の名手と言われていた清経。今回の本番ではその点に特化した音取（ねとり）という演出を用います。この演出についても詳しくご紹介いたします。

講師



能楽師 シテ方喜多流
友枝雄人氏



能楽師 小鼓方幸流
成田達志氏



古美術評論家
五蘊会会長・観ノ会発起人
青柳恵介氏

日程 2023年7月29日(土)
午後3時半〜5時(3時開場)

会場 旧白洲邸 武相荘 / 定員40名

料金 (A) 講座 3,300円
(B) 講座+観劇チケット付

舞台本番である五蘊会(8月26日土曜開催)の観劇チケットを1割引でお求めいただけます。詳細はお申込先をご確認ください。

特典 武相荘ミュージアムエリア入場料2割引
お申込 武相荘公式ウェブサイトにて
<https://buiso.com>

イベント後には参加者限定ディナーも開催! (※別途料金/要事前お申込)